

患者さんの主観的な苦痛や Well-beingを測る

～がん研究におけるPRO/QOL評価の基礎と応用～

2025年 8月29日 金 17:00-19:00

参加費
無料

ハイブリッド
開催

会場

大阪医科薬科大学 本部キャンパス
新講義実習棟3階 P302室

〒569-8686 大阪府高槻市大学町2番7号

- JR東海道本線（JR京都線）「高槻」駅下車南口より徒歩8分
- 阪急京都線「高槻市」駅下車 出口1よりすぐ

WEB

ZOOMウェビナー

ZoomよりWEBでご参加いただけます

参加お申し込み

右の二次元コードを読み取り専用フォームよりお申し込みください



対象

がん診療・がん研究に携わるがんプロフェッショナル養成プラン関係者および患者、家族、支援者

内容

がんの診療・研究において、患者さんの主観的なアウトカムである苦痛やWell-beingなどのPRO (Patient Reported Outcome) / QOL (Quality of Life)を計測し、患者さんの療養生活の改善に活用することの大切さやその活用事例を学ぶセミナーを開催します。

講師と講演テーマ



Lecture 1

国立がん研究センター
中央病院
緩和医療科
石木 寛人 先生

がん研究でなぜPRO/QOL
の評価が必要なのか？



Lecture 2

関西医科大学
総合医療センター
乳腺外科
木川 雄一郎 先生

がん診療におけるePROを
用いた症状モニタリング
の有用性と課題



Lecture 3

神戸大学大学院
医学研究科
腫瘍・血液内科学分野
清田 尚臣 先生

EORTC QoL groupへの参加
から、PRO/QOL評価をがん
の臨床研究で活用するた
めの基盤整備まで

指定発言



Patient's Voice

がん研究におけるPRO/QOL評価について、患者が求める視点

NPO法人 京都ワーキングサバイバー 理事長
前田 留里 さん

座長



大阪医科薬科大学 がんプロコーディネーター
腫瘍内科学 教授
藤阪 保仁



大阪医科薬科大学 医療統計学研究室
特別職務担当教員（教授）
伊藤 ゆり